

回覧

## 元気なコミュニティだより

二宮町百合が丘 2-29-6(老人憩いの家) 090-5211-6891 <https://gen-comi.jp>

## 講座 28 回 参加 1,000 名

## 「生涯学習」初年度、参加料引き上げも

生涯学習部会（山本正博部会長）が手がける今年度の連続講座開催は 28 回、有料参加者は 1,000 人近くになる見通しになった。同講座はゲンコミスタート年の最重点事業と位置付けているが、その目標は達成できる見込み。今後は新年度に向けて開催回数、テーマ設定、参加料金などについて検討し、地域貢献のレベルをもう一段引き上げる。



ゲンコミでは講座の参加対象を一色小区域から全町に拡大、さらには大磯町民への呼びかけも視野に入れている。そのため、会場を駐車場付きの町民センターに移し、一般社団海鈴大磯（富山昇代表）などとの連携にも力を入れてきた。

取り上げるテーマは歴史・文化、自然、教育など多岐にわたり、参加者も各回 20-60 名と凹凸がある。それでも 2 月初めまでで 900 名近くになり、残り 3 回も「相模国総社」「湘南のさくら」など関心を引くテーマが残っている。

この間、散策ウォークやスマホ教室も各 2 回ずつ行っている。

部会では、開催時に実施したアンケート調査等をもとに、来年度の準備に入った。テーマ設定、開催回数、参加料金を含めて再検討する。引き続き町の補助制度を活用するものの、安定した事業として継続するには、現在の参加料金 300 円が低すぎるとの意見が出ている。来月初めには、アンケート回答で講座の在り方や参画について関心を持つ方々と意見交換の場を設ける。

## 3 名がデジ庁の「デジタル推進委員」に

スマホ教室の中心メンバー 3 名がデジタル庁の「デジタル推進委員」に任命され、河野太郎大臣名の任命状が届いた。佐藤祐一氏、古矢俊雄氏、関口由美子さんで、いずれも昨秋から始めたスマホ教室で指導役を務める。3 名とも緑が丘在住者。

デジタル推進委員は、同庁がデジタル社会実現のけん引役として設けたポストで、「デジタル機器やサービスに不慣れな人に、きめ細かなサービスを行う」役割が期待されている。任命状には、「デジタル社会の利便性を誰もが享受できる環境を作っていくための活動に期待します」と書かれている。生涯学習部会のもとに設けられたスマホ教室は、まさにそのものずばりの活動を展開中だ。

ゲンコミでは、同講座の人气が高く、潜在受講希望者も多いことから新年度から規模、内容を大幅に拡充したい意向。そのためには今回の 3 名クラスのような人材確保が鍵になると見ており、そのための手立てなどについても検討している。

## 任命状

佐藤 祐一 殿

貴殿を「デジタル推進委員」として任命します。  
デジタル社会の利便性を誰もが享受できる環境を作っていくための活動に期待します。

令和 4 年 11 月 30 日

デジタル大臣 河野 太郎